令和8年度　長崎市立鳴見台小学校　学校だより

はばたき

令和8年11月12日
第　13　号

学校教育目標「自ら学び、心豊かで、健やかな子ども」

第12号ではお伝えできなかった10月後半から11月前半にかけての行事についてお知らせします。

社会科見学（３年生）

10月27日（火）3年生が、北消防署と稲佐山公園に社会科見学に行ってきました。学校で学んだ消防署のみなさんの工夫や苦労について説明を聞いたり、実際に消防車を見学したりして、学びを深めました。実際の消防服を着る貴重な体験もできました。

稲佐山公園では、スロープカーで展望台にのぼり、長崎市内にあるたくさんの施設を見つけて、しっかりとメモに残すことができました。

本物に触れることで、学校で学習した内容の理解もより深まったことと思います。「百聞は一見に如かず」を体験できた1日となりました。






高齢者施設訪問（４年生）

10月30日（金）4年生が、豊洋台にあるモンサン畝刈に、訪問に行きました。認知症サポーター研修を受講して学んだことを生かしながら、どんな活動をしたらお年寄りの皆さんが喜んでくれるか、各班で準備して当日に臨みました。風船バレー、魚つり、紙芝居など、自分たちで考えた活動で交流を行いましたが、最初はなかなか自分から声をかけることができずに、戸惑っている様子が見られました。しかし、時間が経つと少しずつ自分から話しかける姿が増え、楽しそうな声が施設内に響き渡っていました。最後に、長崎市小学校音楽会で演奏する曲を聴いてもらいました。お年寄りの皆さんが、嬉しそうに聴いてくださり、歌に込めた思いがしっかり伝わったことを実感し、自信が深まったようです。とても貴重な交流会となりました。






防災フェスタ

11月7日（土）鳴見台小学校区コミュニティ協議会が主催する防災フェスタが本校で行われました。当日は、地震体験車、応急担架づくり、AED体験などの防災体験だけでなく、様々なお店が出店する秋マルシェも開催されました。当日は、たくさんの子どもたちも参加しており、地域の行事を楽しむ姿が見られました。鳴見台小学校区コミュニティ協議会の皆様、ありがとうございました！


